

## 産業経済 ～活力ある産業がのびゆくまち～

### 1. 観光を振興し活気のあるまちをつくる

歴史と伝統をいかした観光にさらに磨きをかけるとともに、新たな観光資源の発掘をはじめ、広域的な連携や受け入れ体制の充実を図るなど、より个性的で魅力的な観光地づくりを推進します。また、関係団体との連携を図りながら、積極的な誘客宣伝活動を推進します。

主な内容

- フィルムコミッション\*の推進
- 観光案内機能の充実
- 歴史観光の推進
- まちなかライトアップ事業の推進
- 温泉地域活性化への支援
- 広域的な連携による滞在型観光の推進



主な指標 観光客入込数(年間)

3,153,000人 → 4,000,000人  
(平成17年) (平成28年)

おもてなしの心であたたかく

\*フィルムコミッション…映画やテレビのロケ撮影をスムーズに進めるために、ロケ地の誘致や撮影支援を行う組織のこと。

### 2. 商工業を振興し経済活力あふれるまちをつくる

「会津」というブランドを最大限にいかしながら競争力を強化し、企業誘致の推進、IT産業の振興、地場産業をはじめとするものづくり産業の振興を図るとともに、様々な産業の集積を図ります。また、情報化対策の推進、経営基盤強化への支援などを進めながら、商工業の活性化を図ります。

主な内容

- 技術後継者の育成への支援
- 会津ブランド事業の推進
- 企業経営の改善・革新への支援
- 企業誘致活動の強化と工業用地の確保
- ITベンチャーの集積
- 新規創業に対する支援



主な指標

新規企業立地件数

10社  
(平成28年まで)

ベンチャー企業数

32社 → 70社  
(平成17年) (平成28年)

地域経済を活性化

### 3. 中心市街地を活性化し賑わいのあるまちをつくる

中心市街地内の様々な資源を有効に活用しながら、各商店街やまちづくり団体等とともに、魅力ある商業空間の整備や賑わいの創出に努めるなど、中心市街地の魅力の向上を図ります。

主な内容

- 商店街の魅力向上への支援
- イベント事業への支援
- まちなみの維持・復元
- 辻などを活用した広場や路地の整備
- 商業者・地域住民・行政との協働によるまちづくり運動の推進

主な指標

中心市街地内における歩行者通行量(12時間あたり)  
平日28,109人 → 40,000人  
休日22,830人 → 30,000人  
(平成17年) (平成28年)

まちに賑わいを



### 4. 雇用を安定的に確保し労働福祉が充実したまちをつくる

雇用の安定に向け、受け皿となる企業の誘致や既存産業の振興など、雇用環境の改善に取り組みます。また、職業能力開発を支援するとともに、小規模・零細企業で働く勤労者及び事業者の福利厚生充実を図ります。

主な内容

- 雇用環境の改善
- 若年層の雇用の確保
- 中高年齢者・障がい者の雇用促進
- 女性の就業への支援
- 「あしすと\*」への支援と加入の促進

主な指標

有効求人倍率(年間)  
※会津若松公共職業安定所本所管内  
0.71倍 → 1.00倍  
(平成17年) (平成28年)

雇用を充実

\*あしすと…財団法人会津若松市中小企業勤労者福祉サービスセンターの愛称。



### 5. 生産性の高い農林業がいきづくまちをつくる

担い手の育成・確保を図り、農業生産体制や生産基盤の確立を図る一方、農産物のブランド化や地産地消を推進するなど、農林業の振興を図ります。また、グリーンツーリズムなどにより、農林業の活性化はもとより、交流人口の増加を図ります。

主な内容

- 地元農産物の消費の拡大
- 地域ブランドの確立
- 認定農業者、集落営農組織等の育成
- 地域主体による特色あるグリーンツーリズムの推進
- 農業生産基盤の整備
- 森林環境の保全

主な指標

農業産出額(年間)

10,450百万円 → 10,650百万円  
(平成16年) (平成28年)

元気な農業

